【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： MESO102

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
悪性胸膜中皮腫	Nivolumab 単剤	下記参照	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	最小度	ONO4538-41 WCLC 2017:ID9111

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	～	14	15
【2週間隔で投与する場合】									
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓				↓
②	オプジーボ 生理食塩液	240mg/body 50mL	点滴静注	30分	↓				↓
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓				↓

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	～	28	29
【4週間隔で投与する場合】									↓
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓				↓
②	オプジーボ 生理食塩液	480mg/body 100mL	点滴静注	30分	↓				↓
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓				

＜注意事項/備考＞

- ✓ Nivolumab：0.2または0.22μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ 間質性肺炎：初期症状は息切れ、発熱、咳嗽（空咳）など。胸部X線検査やSPO2モニタリング等で定期的にモニタリングを
- ✓ 血糖上昇：口渇、多飲、多尿、倦怠感などの症状に注意。来院時には血糖の測定を

✓ 大腸炎、下痢：持続する腹痛、嘔吐、下痢、血便など
✓ 甲状腺機能障害：投与中は定期的にＴＳＨ、ＦＴ３、ＦＴ４などの検査を
✓